

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場会社名 株式会社SRAホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3817 URL <https://www.sra-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 亨
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部財務・経理部長 (氏名) 小林 俊昭 TEL 03-5979-2666
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）※オンライン開催<Zoom使用>

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	20,949	10.0	2,782	16.5	5,021	91.5	2,564	51.8
2022年3月期第2四半期	19,038	△0.6	2,388	10.1	2,622	22.7	1,689	62.2

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 2,671百万円（16.3%） 2022年3月期第2四半期 2,297百万円（59.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	207.88	207.45
2022年3月期第2四半期	136.97	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	41,840	26,984	64.3
2022年3月期	40,175	25,362	62.9

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 26,883百万円 2022年3月期 25,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	90.00	130.00
2023年3月期	—	40.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	90.00	130.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	5.7	5,200	△4.4	5,200	△19.6	3,300	△7.7	267.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	15,240,000株	2022年3月期	15,240,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	2,887,831株	2022年3月期	2,903,431株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	12,337,509株	2022年3月期2Q	12,336,596株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、当社ホームページに速やかに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期につきましては、ウクライナ情勢の長期化、原材料価格の高騰や供給の停滞などのマイナス要素はあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響も緩和され、経済、社会活動の正常化が進み、企業活動においても、業務効率化やビジネスの改革に向けた情報技術への投資は回復基調にあることがうかがえます。

しかしながら、足元における急激な為替相場の変動や、米国をはじめとした世界的な景気後退懸念、地政学リスクの拡大など、先行きの不透明感は増しており、今後の下振れリスクには更なる注意が必要な状況と認識しております。

そのような中、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては次のとおりとなりました。

売上高は、開発事業、運用・構築事業、販売事業のすべてで堅調に推移し、20,949百万円（前年同期比10.0%増）となりました。損益面におきましては、高収益ビジネスモデルへのシフトにより粗利益が増益となり、売上総利益率は向上し、営業利益は2,782百万円（前年同期比16.5%増）となりました。経常利益は、営業利益の増加に加え急激な円安の影響による為替差益2,199百万円の計上もあり、5,021百万円（前年同期比91.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券評価損963百万円を計上したものの、営業利益および経常利益の増加により2,564百万円（前年同期比51.8%増）となり、いずれもが増益となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の売上高の状況は以下のとおりです。

●開発事業

開発事業は、金融業および製造業向けが増加し、当事業の売上高は11,656百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

●運用・構築事業

運用・構築事業は、通信業向けが増加し、当事業の売上高は2,837百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

●販売事業

販売事業は、海外で減少したものの、国内での機器販売は増加した結果、当事業の売上高は6,455百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は41,840百万円（前連結会計年度末比4.1%増）、負債合計は14,855百万円（同0.3%増）、純資産合計は26,984百万円（同6.4%増）となりました。

前連結会計年度末と比較した増減の主な内容は次のとおりです。

(資産)

短期貸付金が6,750百万円と3,093百万円増加、現金及び預金が10,258百万円と354百万円増加した一方で、投資有価証券が8,683百万円と1,740百万円減少しました。

(負債)

未払法人税等が1,732百万円と951百万円増加した一方で、未払費用が619百万円と364百万円減少、買掛金が3,625百万円と350百万円減少、前受金が3,180百万円と238百万円減少しました。

(純資産)

利益剰余金が21,333百万円と1,454百万円増加、投資有価証券の時価変動等によりその他有価証券評価差額金が2,938百万円と576百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が△654百万円と504百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日に開示しております「2022年3月期決算短信」の連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,903	10,258
受取手形、売掛金及び契約資産	7,645	7,323
有価証券	69	42
商品及び製品	1,091	1,299
仕掛品	608	658
短期貸付金	3,656	6,750
未収入金	2,979	2,786
その他	594	686
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	26,543	29,799
固定資産		
有形固定資産		
建物	418	383
減価償却累計額	△313	△288
建物(純額)	105	95
機械装置及び運搬具	520	541
減価償却累計額	△487	△501
機械装置及び運搬具(純額)	33	40
その他	155	154
減価償却累計額	△117	△114
その他(純額)	37	40
有形固定資産合計	176	176
無形固定資産		
その他	433	424
無形固定資産合計	433	424
投資その他の資産		
投資有価証券	10,424	8,683
長期貸付金	992	1,109
繰延税金資産	859	750
差入保証金	370	372
退職給付に係る資産	47	49
その他	437	584
貸倒引当金	△90	△90
投資損失引当金	△19	△21
投資その他の資産合計	13,022	11,439
固定資産合計	13,632	12,040
資産合計	40,175	41,840

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,976	3,625
短期借入金	216	243
未払費用	983	619
未払法人税等	781	1,732
未払消費税等	669	507
前受金	3,418	3,180
賞与引当金	608	794
役員賞与引当金	93	89
工事損失引当金	1	—
その他	601	652
流動負債合計	11,348	11,445
固定負債		
繰延税金負債	201	146
退職給付に係る負債	2,995	2,981
役員退職慰労引当金	260	273
その他	7	7
固定負債合計	3,464	3,409
負債合計	14,813	14,855
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,702	4,731
利益剰余金	19,878	21,333
自己株式	△2,403	△2,386
株主資本合計	23,178	24,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,361	2,938
為替換算調整勘定	△149	△654
退職給付に係る調整累計額	△113	△78
その他の包括利益累計額合計	2,098	2,205
新株予約権	85	101
純資産合計	25,362	26,984
負債純資産合計	40,175	41,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	19,038	20,949
売上原価	14,411	15,713
売上総利益	4,626	5,236
販売費及び一般管理費	2,238	2,453
営業利益	2,388	2,782
営業外収益		
受取利息	92	119
受取配当金	70	37
為替差益	62	2,199
その他	60	31
営業外収益合計	287	2,387
営業外費用		
支払利息	3	5
証券代行事務手数料	13	24
持分法による投資損失	19	5
投資事業組合運用損	—	95
その他	17	16
営業外費用合計	53	148
経常利益	2,622	5,021
特別利益		
投資有価証券売却益	11	13
その他	0	1
特別利益合計	11	15
特別損失		
投資有価証券評価損	—	963
その他	0	1
特別損失合計	0	965
税金等調整前四半期純利益	2,633	4,071
法人税、住民税及び事業税	973	1,725
法人税等調整額	△30	△219
法人税等合計	943	1,506
四半期純利益	1,689	2,564
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,689	2,564

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,689	2,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	417	576
為替換算調整勘定	155	△504
退職給付に係る調整額	34	35
その他の包括利益合計	607	106
四半期包括利益	2,297	2,671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,297	2,671
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,633	4,071
減価償却費	69	78
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	77	△13
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	13
賞与引当金の増減額 (△は減少)	180	183
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	7	△3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△0
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	△1
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	9	△1
受取利息及び受取配当金	△163	△157
支払利息	3	5
支払手数料	6	6
為替差損益 (△は益)	△62	△2,199
持分法による投資損益 (△は益)	19	5
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	963
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11	△13
固定資産除却損	0	1
売上債権の増減額 (△は増加)	1,730	405
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△424	△262
仕入債務の増減額 (△は減少)	△458	△413
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	8	△19
その他の負債の増減額 (△は減少)	△84	△655
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△311	△166
その他	9	145
小計	3,239	1,973
利息及び配当金の受取額	125	162
利息の支払額	△3	△4
法人税等の支払額	△1,414	△610
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,947	1,520
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20	△15
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△130	△91
無形固定資産の売却による収入	—	1
投資有価証券の取得による支出	△159	△69
投資有価証券の売却による収入	96	30
関係会社株式の取得による支出	—	△236
貸付けによる支出	△47	△8
貸付金の回収による収入	2	76
定期預金の預入による支出	△0	△203
定期預金の払戻による収入	—	34
差入保証金の差入による支出	△2	△1
差入保証金の回収による収入	6	0
その他	4	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△251	△483

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△986	△1,110
ストックオプションの行使による収入	—	41
支払手数料の支払額	△5	△6
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△993	△1,075
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	294
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	773	256
現金及び現金同等物の期首残高	8,854	9,902
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,627	10,159

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	9,913	2,684	6,440	19,038	—	19,038
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	89	49	142	△142	—
計	9,915	2,774	6,490	19,180	△142	19,038
セグメント利益	1,765	754	607	3,127	△739	2,388

(注) 1. セグメント利益の調整額△739百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	開発事業	運用・構築 事業	販売事業	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	11,656	2,837	6,455	20,949	—	20,949
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	92	37	136	△136	—
計	11,663	2,929	6,493	21,086	△136	20,949
セグメント利益	2,264	830	518	3,613	△831	2,782

(注) 1. セグメント利益の調整額△831百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、仕入、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	11,407	10.1
運用・構築事業 (百万円)	2,874	4.6
合計 (百万円)	14,281	8.9

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

②仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同四半期比 (%)
販売事業 (百万円)	3,635	△0.9
合計 (百万円)	3,635	△0.9

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

③受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
開発事業	11,851	12.3	5,953	5.2
運用・構築事業	2,442	10.7	2,266	4.2
販売事業	6,148	△6.0	3,885	△4.9
合計	20,442	5.9	12,105	1.6

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

④販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同四半期比 (%)
開発事業 (百万円)	11,656	17.6
運用・構築事業 (百万円)	2,837	5.7
販売事業 (百万円)	6,455	0.2
合計 (百万円)	20,949	10.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. セグメント間の取引については相殺処理しております。

以 上